

令和5年度後学期 社会人公開授業

科目名	古今のものづくり
開設学校名	岐阜大学
講師	教育学部 准教授 中田 隼矢 (なかた としや)
初回予定日	2023年10月2日(月)
授業時間	毎週月曜日 3時限目 13時00分～14時30分 (全15回)
主会場	
聴講方法	eラーニング ※中学生・高校生のみ受講可能
科目内容	岐阜県では、古くから金属を使ったものづくりが盛んに行われている。例えば、現在の関市周辺では鎌倉時代から日本刀の製作が始まったとされ、現在でも刀剣関連の職人が数多く活動を続けている。これらの知見が基盤となり、現在では包丁などの刃物の出荷量が全国一となっている。本講義では、主に金属工学の観点(金属の製錬、金属の物性、金属の組織制御、金属の加工方法など)から岐阜県内で行われてきた古今のものづくりについて初学者向けに解説し、その歴史などについても理解を深める。また、県外で行われてきた関連する事例を紹介し、広い視野での理解も促す。
注意事項	講義内容は、前学期に開講する同名の科目と同一となります。

授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	10月2日	ガイダンス
第2回	10月16日	金属材料利用の歴史
第3回	10月23日	金属材料の科学的な特性
第4回	10月30日	金属の組織制御と加工方法1
第5回	11月6日	金属の組織制御と加工方法2
第6回	11月13日	日本刀の製法1
第7回	11月20日	日本刀の製法2
第8回	11月27日	日本刀の製法3
第9回	12月4日	日本刀の歴史
第10回	12月11日	日本刀の鑑賞
第11回	12月18日	金属資源とその利用
第12回	12月25日	製鉄方法(現代編)
第13回	1月15日	製鉄方法(古代編)
第14回	1月22日	刃物・自動車などに用いられる金属材料の特徴
第15回	1月29日	総括